

NARENKAI Day-1

理科大東工大 OB・OG・学生のみなさん

本日から NARENKAI 始まりました。

Naoki です。

DAY-1 は、Naoki(理科大 78 年入部)と Hiroko(理科大 79 年入部)の 2 名でのスタートです。

昨日 Dubbo に着いた際は、気温 39 度、雲底 10000ft 以上の様で、上がれる雲かどうか不明でしたが、まだ、夏です。

本日は、最高気温 34 度、南 220 度の風と、夏の終わりかなという条件でした。

Blue の中、Discus B と Discus 2a で、1.5-2.0 時間の Flight でした。

Post Briefing で、二人ともサーマルへの視点が点となっている。面でサーマルをとらえろとの Instruction がありました。

Blue だからこそ、空の Mapping が重要で、また、Blue だからこそ challenge ができると、二人には、良い条件でしたが、少なくとも私は、まったく Mapping はできていませんでした。

Good Air を飛ぶことしか頭になかったかと、振り返って考えています。

夕方から、Akira(理科大 68 年入部)が合流し、だんだん人数も増え、活気が出てきています。

明日は、Hiroko は Discus 2a、私と Akira は Duo Discus で、大空を満喫してまいります。

今日は、3 人とも T-Born Steak で活力をつけましたので、明日は良い一日になりそうです。

現時点の平均年齢は、結構高いです。

明日は、今年卒業の 4 年生 2 名、Shunta と Kuro が合流します。

平均年齢が 30 くらい下がります。

どっちのペースが強くなるのか楽しみです。

今日は、写真が無くてスミマセン。

Naoki

NARENKAI Day-2

理科大東工大 OB・OG・学生のみなさん

NARENKAI に参加している、**Hiroko** です。
初めてのデイリーレポートで、ドキドキしながら書いています。

今日の天候は、離陸時刻には、すでにシーラスカバーが、かかっていたのですが、実際に、上空に上がってみると思ったよりも頻度良くリフトに出会えた日でした。

昨日の **Post Briefing** で、お話の出た、「面でサーマルをとらえる」ことを、実践すべく、風に平行なラインと、クロスするラインを意識して飛んでみました。イメージは、昨日食べた T-ボーンステーキの焼き目のラインです。

残念ながら写真がないので、代わりに、今日のチャイニーズレストランの一皿を、ご覧ください。

みんなでシェアした時の私のお皿なので、かなり小ぶりですが、他のメンバーは、この倍くらいのボリュームで、ひとり 10 ドルちょっと。
お味も上々で、毎日が楽しみです。

「少し絞って帰るつもりだったのにい」と、想定外だと、ぼやいている方もいますけど…



離陸前の、メンバーの笑顔です。



横井 浩子

NARENKAI Day-3

理科大東工大 OB・OG・学生のみなさん

昨日から NARENKAI に参加している KURO です。

去年の夏、Estrella 以来のデイレポです。夏以降半年貯めたバイト代で Narromine に来てしまいました。親に借りた夏の借金はまだまだ返せそうになるので、気長に待ってもらおうと思います。

今回は Dubbo から Narromine までバス（1日5本で7ドルほど）で来てみました。Dubbo airport から市内までのタクシー代が30ドル近くかかってしまい、結局はアンさんをお願いした方が時間の都合や気が楽であったり良いかもしれないなあと思います。タクシー、バスの運転手さんも気さくな良い方でしたが。

さて、今日の天気ですが、11方向からの風が40kt吹くなど1日中暴風が吹き荒れていた影響で No Flight となりました。

そのため Duo Discus の清掃を行い、残りの時間はダイニングで皆さんのお話を聞いたり自分の話をしたりしました。

整備の苦労話、"お兄さんお姉さん"方の若い時の話や、妻沼の"中村のぶちゃん"の話、Naoki さんの主将時代の話、、書き始めるとキリがないですが本当に色々な面白く興味深い話を聞きました。Shinzo さんのコーチングの片鱗も垣間見れた気がします。まさか"国電"や"逓信省"なんて言葉が会話で出てくる日が来るとは思いませんでした。

今晚も昨日と同じチャイニーズレストランに行ってきました。カレー味の味付けが日本風で、野菜も多く店員のお兄ちゃんも気さくでお手頃価格なので大満足です。

明日も東から強い風がやってくる予報ですが、弱いところとの境目になりそうなのでどうにか弱くなってくれるように祈りながら寝ます。



今日の写真はご飯を取り損ねたので話している最中に撮った写真です。右下の真っ黒なのが僕です。どうもキッチンの方から撮ると逆光で良くないですね。

理科大3年

Kuro (黒岩 周平)

NARENKAI Day-4

東工理科 OBOG 学生のみなさま

片山駿太です。全国大会と卒業式が終わったので **Kuro** と一緒に **Narromine** に居ます。

私たちは 19 日の夜に日本を出発し、一昨日 20 日に **Narromine** に到着、20 日 **Naren** 会 **DAY2** の夜から合流して本日が **DAY4** でした。

どうもこの所天気が悪く、風・雨に悩まされています。
そんな天気をものともせず、今日もお話を楽しみつつ飛べる機会を待ちました。

今日は夕方から風が弱くなる予報がありましたので格納庫に向かい **ASK21** の準備ならびに明日以降の **Kuro** と私の単座フライトのためのシート慣熟を行っていました。

結局最終 **Decision** の 16 時まで風は収まらなかったため飛行はありませんでしたが、本格始動に向けての準備ができ有意義でした。

私は今日は **Discus** のシート慣熟を行い、明日以降のフライトを心待ちにしているところです。(明日はまったくサーマルが出ない予報で面白くはないですが。) 今まで単座機は **Ka6** しか乗ったことがないので着座姿勢の違いや操縦系統の位置を理解し、非常にパイロットにとって乗りやすい機体でありそうだという事で大変期待しています。

(**Ka6** は着座姿勢が椅子に座っているようで長時間飛ぶのはつらいものがあるのです。)

それでは本日の写真です。 **Discus(ZZ)** をかこんでの 1 枚です。



片山駿太

NARENKAI Day-5

東工理科 OBOG 学生のみなさま

本日 DAY5 のダイレポをお送りします。
今日は大収穫の 2 名からのレポートです。

今回初めて参加させて頂いた 68 年入部の三上です。
今日、岩楯さんの指導の下、一時間越えのフライトを実施しました。
基本的には自分自身で離陸から操作する意気込みで飛び、30 年以上の
ブランクを経て、まるで入部初フライトのような感激を味わう事ができました。
サーマルをつかみ上がっていく何物にも代えられない喜びを味わい、
滝沢さん以下メンバーの支援に深く感謝致しております。
まさに青春を思い出す瞬間でした。有難う皆さん。

片山駿太です。
今日は午前中が風が強く、午後遅くからは雨が Narromine にも被る予報が出ていたため、14:30 ローンチでオペレーションしました。
幸い、おいしい空模様になり、雨は遠くの方で降ったのみで最終ランディングまで楽しくオペレーション出来ました。
本日は私の収穫として初 Discus でフライトを行いました。
今回のフライトは初 Discus かつ、ナロマインでの初ソロ初単座かつ、法律上の P.I.C.としての初めてのフライト（厳密には実地試験のフライトが初 P.I.C.のフライトですが。）という事もあり大いにわくわくしておりました。
昨日のシート慣熟の際からこれは座り心地良いという事で、一通りのイメージを作っていたのですが、実際に飛ぶと機体の操作性も非常に優しく、イメージしていたほどシビアではなく、すんなり飛べた感がありました。（むしろ、機体に飛ばしてもらったという感じでしょうか。）
さらに、初引込脚付きの機体で、足を引っ込めても大して変わらないのではないかと予想していましたが、引っ込めたとたん風切り音が小さくなりパスが変わることも感じました。

フライト全体を通して、良い意味で想像を超える経験が出来ました。
(写真は着陸直後とシャウトの写真です。)



NARENKAI Day-6

東工理科 OBOG 学生のみなさま

Kuro（黒岩周平）です。

今日は暖かい北風が午後には少し弱まり、初めてアステアでフライトしてきました。

曳航中にピッチコントロールが大きくなったり、アプローチが乱れることもなくとても満足なフライトでした。ただ、無線で手間取ってしまったことが次のタスクです。

フライトでは弱いサーマルを見つけることが出来たものの、上手くセンタリングできず風に流されて帰って来ました。初アステアのタスクから解放されたので、明日以降はアステアと空を楽しんでいこうと思います。

本日帰られた **Naoki** さんからのレポートです。

今日は、天候も回復し各自タスクを達成できた1日でした。

私は、**Nimbus 4DM** の **Engine Operation** の **check out** を頂きました。

ますます今後に向けてのイメージの広がる日でした。



NARENKAI Day-7

東工理科 OBOG 学生のみなさま

Shunta(片山駿太)です。

Naren 会 DAY7 のレポートをお送りします。

本日は午前中は風、午後は雨風の予報が出ていたため、9時の時点で様子を見て No hanger open day としました。

その為、お昼までは昨日のブリーフィングをおこない、お昼ご飯を食べたのちには各自たまった仕事を片付けるなど各々の活動に時間を活用しました。夕食では、オーストラリアではラムコークが有名だそうのでアキラさんと私は今日はそれで乾杯しました。

明日は風ナシ、ガストなしのコンディションのようで昨日いらっしやった Kaz さんがアステアで飛ばれます。

(写真は気分転換に信三さん宅のプールで泳いでる様子です。)



片山駿太

NARENKAI Day-8

東工理科 OBOG 学生のみなさま

Naren 会 DAY8 のレポートをお送りします。

今日は市川博さんが無事に（飛行機トラブルで4時間の遅延があったようですが）合流され、夕方には Narromine Hotel で一緒に夕食をとることが出来ました。

本日のレポートは東工大 OB の Kazさんと理科大 OG の Hiroko さんです。

途中から登場の Kadz（半田）です。

一年ぶりの Narromine、3年ぶりの Astir でした。

360° 完全に地平線までクリアなすばらしい眺めに感激。

しかし、景色にみとれて離脱予定高度を大幅超過。

また、次のフライトのため出発点に着陸予定も、向かい風強く最後はノーエアブレイキ着陸で大きくショートで反省しきりです。

楽しい仲間とともに、いつものように楽しみたいと思っています。

Narenkai の紅一点の Hiroko です。

今日は、私の大失敗のお話です。

私自身の長年の懸案事項である『着陸』のトレーニングをすべく、a k i r aさんと ASK21 に搭乗しました。

離陸は私、着陸は a k i r aさんと打ち合わせて無事に離陸し、これまた、無事に離脱したはずでした。

FUSTの後、「あらあら、まだ空気が十分にうごいていないなあ」と、悠長に構えていたら、shinzoさんから、「UKW、1800ft」とのコール!!

「しまった、高度を読み間違えた!!」と思ったと同時に、機首を場周パターンにむけて、ダウンウインドコール。

打ち合わせでは、着陸は akiraさんの操縦を見せてもらうはずだったのですが、このような状態の後始末を押し付けるのは失礼と思い、そのまま、自分で着陸まで操縦することに。

結果的には、離陸した R/W に、かなりロングランディングしました。

で、なぜ高度の読み間違いが起きたかですが、ASK21 の後席の高度計はメートル計で、その換算を地上できちんと認識していなかったことにつきます。

shinzo さんがいつも言う、上空に行くと、脳みそが半分に、さらに、今回のように初めて人を乗せて飛ぶというストレスで、さらに半分になっていたようです。

愚直に、換算したメートルの数値をパネルに貼って出かけるべきでした。

さてさて、懸案の着陸ですが、ランウェイを飛び出さないようにすることに精一杯で、余分なことを考えなかったのが功を奏し、降りてから akira さんに、「そんなにひどい着陸じゃなかったよ」とのお言葉を頂きましたが、情けないことには変わりなく。。。

準備不足のフライトに反省しきりです。

(本日の写真は Kaz さんの今期初単座と 3 機で滞空時間を競った時のラインナップの写真です。)





NARENKAI Day-9

東工大理科大 OBOG 学生のみなさま

3 度目の登場の Hiroko です。

単なるホバリングではつまらないからと、Shinzo さんの提案で、今日は、Shunta + Kuro の ASK21 チーム、Kzu さんの Astir、Hiroshi さんの Discus、私の Discus2 で、ミニミニレース

北に 10km の Narwonah サイロと、西に 15km の Mungeribar の三角形。
最下位は、スイーツシャウト!!

上空に上がってみると、予想より条件が思わしくなく、トップが 4000 から 4500ft、リフトも小さくはつきりしない感じでした。

早々に、私一人が空に取り残されてしまい、限りなくホバリングに近いながらも、2 時間以上をかけて、Narwonah サイロまで行ってきました。

さてさて、だれが、スイーツシャウトになったかですが、3 人の手書きログのフライト時間が、14 分、14 分、17 分。

ハンディキャップを加味すると、秒単位の差に。。。

こうなると、手書きログの正確性に異議がでたので、全員のロガーの確認。

すったもんだの挙句、Kaz さんのシャウトと相成りました。

結局、shinzo さんは、だれが勝っても、負けても、おいしいチーズケーキを堪能できたのでした。

(写真はチーズケーキとミニレース出発前のラインナップ景色です。)



NARENKAI Day-10

東工理科 OBOG 学生のみなさま

今日のフライトは OLC に登録しているのでぜひご覧ください。

<https://www.onlinecontest.org/olc-3.0/gliding/>

現時点では 1 位から 3 位までを我々が独占しています。

H i r o s h i です。

ナロマイン 3 日目ですが、1 日目はカンタスが遅れてノーフライトでしたので、昨日慣熟飛行で、今日は本格的にソアリングでした。昨日の慣熟は冷や汗がでるミスを犯しましたが、詳しくは日本に帰ってから……。今日は、Disus で 2 時間のフライトでまずはナロマインの空を楽しめました（実は、1 回目はサーマルがつかめず、2 回目のフライトでした）。

Akira ですが

このところ信三さんに心配をかける離着陸が続いてましたが、今日は比較的改善され機体とも少しお友達になれそうな感じになりました。

Naoki さんの指導が少し効をそうしてきたかなと、

Kuro(黒岩周平)です。

今日は UKW(ASK21)で 2 時間のフライトで、ミニミニレースの旋回点（1 つはズレていましたが）を回ってきました。初めて距離を行くという事を意識したフライトになりました。

H i r o k o です。。。

今すぐ、OLC を見てください。

表彰台独占です。

K a d z です

天候もよく楽しんでいます。ミニレースには参加していませんが、1 時間 30 分は 70 才超えてからの自己新記録です。

Shunta です。

今日はクロとの互乗で、離陸から 20 分までをクロとして、20 分ごとに操縦を交替するルールで出発しました。

元々人よりは酔いやすい体質なので吐くことは覚悟していました。

案の定離陸 10 分後には余り調子が良くなり、操縦をクロにそのまま任せて飛んで 30 分後には吐きました。

結局計 4 回吐いて 2 時間超のフライトを達成することができました。

クロにはランディング直前まで吐いていることがバレなかったのが良かったです。

酔った時の極限の自分の状態を把握できたのが今日一番の収穫です。

Before



After



NARENKAI Day-11

東工理科 OBOG のみなさま

Hiroko です。今日も、粛々と、タスクをまわってきました。

akira です

今日のフライトでCHECKが終了し、やっところさ 40 年ぶりのSOLO FLIGHTが実現しそうです。

昔の機体と現代の機体との差を埋めるのに随分時間を必要1としてしまいました。(5回もとんでしまいました)

明日一人で飛ぶことになります、空に戻れるのかと思うと感無量です。ついでに高く上がれるとゆうことなしですが、

どうでしょうかね。

Kadz です

晴天、暑い日でした。昨日につづき 1.時間半ですが、6000ft までソアリングを楽しみました。

Kuro です。

離脱地点を離れて大沈下に入っしまい、先読みの大切さを痛感するインカムの大きい ShortFlight をすることが出来ました。

Shunta です。

今日は午後一番で出ましたが、離脱後のサーマルをとらえられず、すぐ降りることになりました。



NARENKAI Day-12

東工理科 OBOG のみなさま

本日 DAY12 のレポートをお送りします。

本日は Akira さんのソロと単座機による東工理科対抗戦を実施しました！
対抗戦は東工大 OB の Kaz さん VS Hiroshi さん&私で滞空時間を競うルールでハンディは 70 代が 7 割増し、60 代が 6 割増し、20 代が 2 割増しでした。
結果は..長時間の粘りで Kaz さんの圧勝でした！
本日はイースターの” Good Friday” にあたり、信三宅でのパーティとなりました。

それでは本日のコメントです。

Kadz です： いつものように上がれるところに曳航してもらい、7000ft まで上昇でき余裕もって滞空できました。

Shunta の着陸を 6000ft から見ており、のんびりと高度処理をして降りました。
こんな時に限りどこに行ってもプラス。
たくさんの色々な練習をするいい時間をもつこともできました。

Hiroshi です。東工理科対抗戦ということで、Discus2a で 2 年ぶりのフライト、どこに行ってもマイナスで撃沈、**Shunta** の足を引っ張ってしまいました。**Kadz** さん、どこにいつ上ったの？しかし、2a はとても素晴らしい機体です。毎日 2 時間以上のフライトしている **Hiroko** さんの偉大さに感服です。

Shunta です。対抗戦という事で粘りに粘ってナロワナ・マンジェリーバを周回してきました。

飛び始めは渋いままサーマルの中心をつかめずにいたところ、鷲たちに 3 回も助けられました。彼らと一緒に飛べたのは素晴らしい経験でした。
16 時以降はトップが上がり、9000ft まで到達できました。

akira

本日 SOLO Flight とゆう事で四十年ぶりに飛びました。曳航離脱後にサーマルに乗り 4000FT まであがりましたが、その後どうも自分から出て行ってしまったようです。結果三十数分で帰ってしまいました。じぶんで根性なしと叫んでいました。これで今回のナロマインフライトも終わってしまいましたが、十分満喫できました。皆さんに感謝。

今日の写真は Kaz さん優勝の乾杯です。



NARENKAI Day-13

東工理科 OBOG 学生のみなさま

本日 DAY13 のレポートをお送りします。

本日は OLC コンペを Hiroko さん, Hiroshi さん, Shunta の 3 人で実施し、結果は

Hiroko さん 161.21

Hiroshi さん 157.19

Shunta 141.47 でした！

しかし、Hiroko さんに掛けられたハンディキャップ-20%で、順位が 1 位 Hiroshi さん、2 位 Shunta、3 位 Hiroko さんとなり、Hiroko さんがシャウトということになりました。

それでは本日のコメントです。

Hiroko

昨日は、皆さんのお手伝いで、地上要員でしたが、今日は最終日なので、またまた。Discus2a で。。

年間の平均フライト時間を 2 時間を目標にしているので、Day8 のフライト時間 6 分を挽回すべく、2 時間 47 分、楽しみました。

今回の N a r e n k a i では、たくさんのインカムと、楽しい会話、おいしい食事、若い仲間と、” 大人 ” の仲間が出来て、とても幸せでした。

ありがとうございます。

Hiroshi

今日は、Narromine に来てやっと 3 時間越えのソアリングができました。コンテストの結果、OLC 得点は Hiroko さんにまけましたが、Hiroko さんは前回 1 位のハンディで内内では 1 位という事になりました。Hiroko さんアイスクリームごちそうさまでした。

Shunta

今日も一つ目のサーマルは鷹に教えてもらいました。

今日はクロを後ろにのっけて飛んで、自己最長フライトでした。(今度はクロを酔わせてしまったようですが。)

距離にしても自己最長で、自己記録更新だらけのフライトでした。

Nob さん、17時からイースターパーティーだと聞いていたので180km/hで9000ftから飛ばして帰ってきました。

Kuro

今日はシュンタさんとの互乗でフライトしました。今回は離陸から1時間程度で吐きました（前回の仕返し？笑）。いつも吐く前に下りるのでフライト中に吐くのは初めての経験でした。

また、シュンタさんがフライト中に何を見ているか、何を感じているかを後ろから見たり話したりすることが出来てとても良かったです。

今日昨日と無線機の不調が続発し、修理三昧の数日です。

Kadz

今日は2700ftで離脱も3000ftそこそこで撃沈20分でおわりました。

3/28,3/29:1h30min. 3/30:2h40min 楽しみましたが、暑さもあり少し疲れもでてきた感じがあります。



NARENKAI Day-14

東工理科 OBOG 学生のみなさま

DAY14 のレポートをお送りします！

本日は Hiroshi さんと Hiroko さんが朝に、Kaz さんが夕方に帰国の途につき、Kuro、Shunta がフライトを行いました。
それでは 3 名からのコメントです。

Kadz

うしろの空をみてください。ブルーから一変、今日の空。
今回 Narenkai でも各ジェネレーションとともに活動し、計 7 時間のフライトも楽しみました。
シニアでも大いに楽しめるのが Narenkai 次は皆さんの参加も！



Shunta

今日はタスク **Silver badge** という事で飛んできました。

結果は、直線距離 **54km**、滞空 **5 時間 4 分**、獲得高度 **7000ft** で滑空記章銀章を達成しました！

フライトの詳細は以下 URL からご覧ください。

<https://www.onlinecontest.org/olc-3.0/gliding/flightinfo.html?dsId=6264711>

13 時発航で 15 時頃に **50km** 先の **Nevertire** 付近に到着、そのあとは南の方向に伸ばして露天掘りの鉱山を見てきました。

夕方になると **top** があがり、最終的には **10000ft** まで上昇出来ました。（もちろん 30 分以内に高度を落としましたが。）

着陸は夕方ぎりぎりになりましたが、とてもうつくしい景色でした。

Kuro

今日はシュンタさんと同様、**Silver** をタスクにフライトしました。

距離 **46km**、(**Sunset** に阻まれ) 滞空 **4 時間 52 分**、獲得高度 **7661ft** と微妙に **Silver** コンプリートなりませんでしたが、昨年 **Estrella** で非公式に達成していた獲得高度 **1000m** をロガーと共に達成できて良かったです。

以下の URL からフライトの様子を見られます。

シュンタさんと全く異なるコース取りで面白いと思います！

<https://www.onlinecontest.org/olc-3.0/gliding/flightinfo.html?dsId=6264745>





ps : Narromine bowling club のレストランの若オーナーの彼が、Hiroko さんに会えないことを非常に残念がっていました。「次はいつ来るの？」だそうです。

NARENKAI Day-15

東工理科 OBOG 学生のみなさま

DAY15 のレポートを Shunta がお送りします。

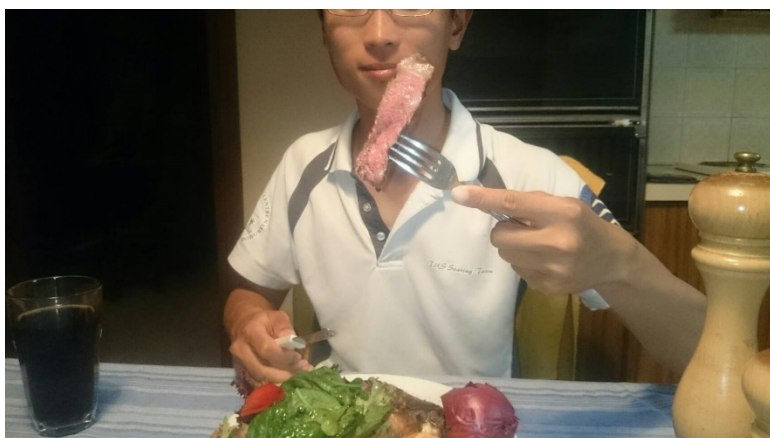
今日はモールのバッテリー上がりで No flight となりました。

クロは今日の最終日で 16:45Dubbo 発のフライトだったので、皆で Dubbo まで行き、クロを降ろした後にスーパーで買い物をして帰ってきました。

今日までがイースターホリデーという事で、Dubbo 市内も閑散としていました。

夕食はいつも利用している Shinzo さん宅向かいのボウリングクラブ内の中華屋が休みという事で、庭のプールサイドでステーキを焼きました。

一つ 300g を超える牛肉をグリルで焼いて、豪華な夕食となりました。



ps. クロへ、今日はイースターホリデーの続きで Dubbo のすし屋は Close でした。

NARENKAI Day-16

DAY16 のレポートをお送りします。

昨日の予報で 14 時から 17 時で好条件が期待できたので、Discus 2a か Nimbus で XC をするつもりで準備しました。

今朝の気象状況を見て、悪くはないけれど Best なコンディションではないという事で、Shinzo さんとの互乗で Nimbus でフライトしてきました。

今回のフライトは本日の OLC のオーストラリアトップです！351km 飛んできました。

<https://www.onlinecontest.org/olc-3.0/gliding/daily.html?st=olc&rt=olc&df=&sp=2018&c=AU&sc=>

初 Nimbus の感想は、操縦感覚が今までと全く違う、という事につきます。

Discus は Ka6 の延長でレスポンスもよくとても簡単に操縦できる機体でしたが、Nimbus は超高性能なだけあって繊細に飛ばないと「ドバー」っとしてしまう感覚でした。

さらにすり鉢を出発地から移して飛ぶことは今回が初めてでしたが、地平線から徐々に次の目的地が現れてくるのは感動モノでした。

飛び方も Good Air をかっ飛ばして Best thermal でコアをつかんでガンガン上がるというダイナミックな飛び方とピッチの変化に、素晴らしい景色に、と圧倒されっぱなしでした。

今まで見たことのない世界で今も興奮冷めやらぬといったところです。

こんな世界を見せてくださった Shinzo さんには感謝に尽きます。

全ての世代の方へ、ぜひ来年は Naren 会へ！





(good air 中は直線 100kts/h でもバリオは 0~+1)